



高島町では、駅前が人々の行き交う場であり、多くの交流やふれあいが生まれる場でもあることから、町制施行五〇周年の記念事業のひとつとしてJR近江高島駅前に「街角ふれあい交流広場修景事業」の整備を行った。

扇状の広場は、高島町の歴史や文化を紹介するため正面右の白塀に、城下町の大祭をイメージした御興と曳山五基、日本の滝百選のひとつ八ッ淵の滝、国の重要文化財である白鬚神社の湖中の大鳥居、滋賀県指定史跡の四十八鉢石仏群のレリーフを飾り、左の白塀は掲示板塀とした。

また、広場全体を擬石タイルで舗装し、周囲には植栽が施され、落ち着いた雰囲気のある広場となっており、町民の憩いの場や来訪者に高島町をアピールする場となっている。

DATA・BOARD 74

- ①滋賀県高島郡高島町大字勝野
- ②面積：302㎡
- ③レリーフ塀、掲示板塀、パーゴラ、ベンチほか
- ④擬石タイル、FRP、植栽ほか



74

街角ふれあい交流広場修景事業

●ふるさとの文化を育む街角の広場